

# 第17回 杏林大学 学校保健実践研究会

プログラム・講演集



令和2年2月22日(土)  
杏林大学井の頭キャンパス

杏林大学保健学部教職課程運営委員会

協力: 杏会(保護者会)・杏里会(同窓会)

## 第17回 杏林大学 学校保健実践研究会プログラム

日時:2020年2月22日(土)13時00分～16時30分(受付開始12時30分～)

会場:井の頭キャンパス(E棟104番教室)

開会挨拶 13:00～ (E棟104番教室)

照屋 浩司 教授

基調講演 13:05～14:20 (E棟104番教室)

座長 田中 美千子 教授

「感情のコントロールが苦手な人へのアンガーマネジメント」

本田 恵子 先生(早稲田大学教授)

実践報告と情報交換 14:40～16:30(E棟1階105教室) 座長 朝野 聡 准教授

I. 小中学校教育研究会・学校保健研究部の実践

永田 葉純 先生(三鷹市立高山小学校 養護教諭)

II. 中学校における健康教育の実践

福田 真帆 先生(東村山市立東村山第三中学校 養護教諭)

III. 児童の健康に関する自己管理能力の向上を目指した保健指導の実践

～教室でヨガをしよう～

石川 香葉 先生(鎌倉市立御成小学校 養護教諭)

閉会挨拶 16:25

亀崎 路子 教授(保健学部教職課程運営委員長)

※閉会挨拶後も、情報交換・ご歓談に教室をご自由にお使いいただけます。

教室は17時半まで開けております。

基調講演 13:05 ~ 14:20 (E棟 104 番教室)

「感情のコントロールが苦手な人へのアンガーマネジメント」

### 基調講演 講師の紹介

本田 恵子 先生

早稲田大学教育学部教授。臨床心理士・学校心理士・特別教育支援士 SV 包括的スクールカウンセリング研究会代表。中学・高校の教師を経験したあと、カウンセリングの必要性を感じて渡米。コロンビア大学大学院にて特別支援教育、危機介入法などを学びガイダンスカウンセリングの修士・博士号を取得し、その後はアメリカ・日本でスクールカウンセラーとしての勤務も多数。帰国後は、スクールカウンセラー、玉川大学人間学科助教授等を経て現職。学校、家庭、地域と連携しながら、児童・生徒を包括的に支援する包括的スクールカウンセリングを広めている。2000 年代になってからは、専門家を対象としたアンガーマネジメント研修の講師なども務め、学校やカウンセリングの現場、特別支援教育の療育に欠かせないソーシャルスキル研修も数多く手掛けている。

### 実践報告および討論

14:40~16:30(E棟 105 教室)

3名の卒業生の学校現場での実践報告があります。

実践報告及び討論は、基調講演会場の隣の教室(E105)にて行います。基調講演終了後に移動をお願いいたします。

(休憩時間に E105 室では、ティーサービスがありますので、ご自由にご利用ください。)

保育室はA棟3階のお部屋となります。

保育の申込みをされた方は受付に申し出てください。係のものが保育室までご案内します。保育料は無料です。

(裏表紙)



*Department of Health and Welfare, Department of Nursing  
Faculty of Health Sciences, Kyorin University*